

(様式1)

令8中土佐教第556号

令和8年7月14日

文部科学大臣 殿

中土佐町長 池田 洋光

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第9に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

中土佐町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和5年度～令和7年度（3年間）

（担当）

中土佐町教育委員会事務局

住所：高知県高岡郡中土佐町久礼6663-1

電話：0889-52-2661

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和8年7月

(2) 評価の方法

事業ごとの効果を検証し、教育委員会事務局により評価を行った。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は全て達成できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

中土佐町立久礼小学校の校舎及び屋内運動場について、個別施設計画(中土佐町学校施設長寿命化計画)に基づき長寿命化改修工事を実施できた。

建築後43年経過していたが、老朽化が著しいライフラインの更新も実施できた。なお、耐震補強については平成22年度に実施しており、構造躯体については鉄筋に及ぼす中性化には至っていなかったため、鉄筋の清掃、防錆処理のうえ補修を実施した。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

子供たちが安全・安心に過ごすための教育環境を確保するための整備が行えた。また、防災・減災に万全を期すために、発災時に避難施設となり得る学校施設の避難所機能の強化に係る施設整備が実施できた。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当箇所なし。

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

築43年が経過している古い設計の建物のため、南舎と北舎に高低差があり段差解消のためのスロープを新設し、バリアフリー化の工事ができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

学童保育との複合化・集約化により、校舎の空き教室のスペースを活用し校舎内に学童保育機能を整備した。施設を集約化する事により移動時間や移動距離が短くなり、安全面での環境の充実を図る事ができた。また、避難場所にも指定されているため、発災時に対応可能なスペースの整備ができた。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当箇所なし。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
久礼小学校(1工区)	(1)	長寿命化改良事業	校	R	R5.11～R6.8	R6.8.26		
久礼小学校(2工区)	(1)	長寿命化改良事業	校	R	R6.4～R7.3	R7.3.11		
久礼小学校	(1)	長寿命化改良事業	屋	S	R6.9～R7.3	R7.3.11		